

平成 31 年 4 月 19 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科

教授 栗原 康行 (電話 052-721-1225)

(名古屋市政記者クラブ・名古屋映画演劇記者クラブと同時発表)

環境デザイン研究所/名古屋市立大学芸術工学部「映像研究室」

Los Angeles Global studio 協働作品

撮影公開 5/2(木)祝日と 5/6 (月) 祝日のご案内

環境デザイン研究所と名古屋市立大学では今年 Los Angeles の Global studio と協働で映像コンテンツ制作を企画しています。制作担当は芸術工学部映像研究室。出演者にプロの俳優を交え、学外でのロケを行うなど商業映画と同様の緊張感とプロセスで映像作品の制作を行います。学生は企画/シナリオ/撮影/映像編集だけでなく俳優との出演交渉、出演者のスケジュール管理など撮影に必要な全ての手順を実践として学んでいます。

今年は LA の講師を招いての協働および協力のもと映像コンテンツを制作し、その撮影現場を公開します。(詳細後述) 学生たちの緊張感あふれる撮影現場のご取材ご検討のほどよろしくお願い致します。

■ 作品の背景 ■

日米それぞれの短編映像を二本制作予定。5月2日は人間の勇気やいじめの問題をテーマにした短編作品「素描」5月6日はHollywoodのGlobal studioと協働で制作するLight Stingerのパイロット版を撮影予定。

■ 作品とプロジェクトの特徴 ■

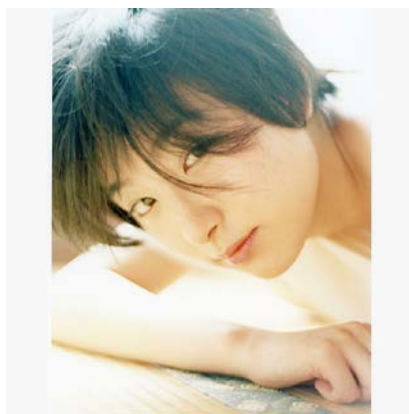
今回は二本の短編を撮影予定。

①素描について。早乙女ゆう、吉松育美などを招いて腹話術を使う美術講師と学生たちが織り成す不思議な映像世界。テーマは人間の美しさと醜さ。

②Light stingerについて。ネットフリックスやAmazon、Huluを始めテレビシリーズが映画よりもトレンドとなっていることを受け今回の作品は新しいアクションドラマシリーズのパイロット版数シーンを名古屋で撮影する予定。作品のワンシーンには日本ではまだ使われていないハリウッドの最新技術を使っの撮影も予定されており、学生達はいち早くその技術を学ぶことができる。また、この撮影には、日本人初のミスインターナショナル2012年優勝者でもあり、現在ハリウッドに拠点を置いて活動している日本人女優吉松育美も参加する予定。



吉松育美



早乙女ゆう



檜原右京

記

1. 映画撮影の日時と場所

平成 31 年 5 月 2 日 (木) ・ 6 日 (月)

(取材対応可能時間は午前 10 時から午後 4 時の予定)

5/2 は名古屋市立大学北千種キャンパス 5/6 は名古屋市立大学薬学部 (予定)

・ 下記は芸術工学部と薬学部の案内図

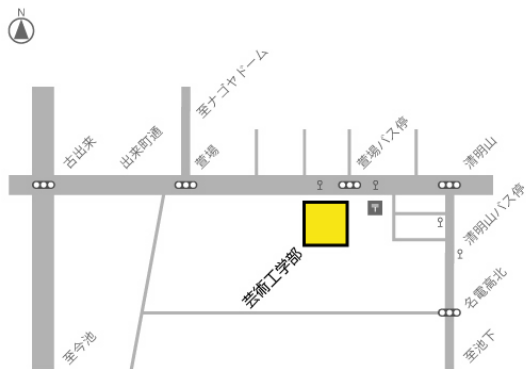
(撮影は作業遅延、天候不順等で予告なく変更になることがあります。お手数ですが必ず前日に予定をお問い合わせください)

公立大学法人
名古屋市立大学 大学院芸術工学研究科 芸術工学部

ACCESSMAP

〒464-0083 名古屋市千種区北千種 2 丁目 1 番 10 号
TEL : 052-721-1225 (代) FAX : 052-721-3110

周辺地図



2. 取材の問い合わせ

名古屋市立大学芸術工学部 映像研究室

担当 栗原 Email : ykurihar@sdanagoya-cu.ac.jp

※撮影や取材等に関する問い合わせは□ 上記連絡先 をお願いします。

3. 作品情報など。

「Light stinger」について。このアクションドラマシリーズは3つのシーズンから構成される。シーズン1はほぼアメリカで撮影され、シーズン2はヨーロッパ、最終シーズンは日本で撮影される予定。各シーズン10話で構成され、大手ストーリーミングサービスで配信予定。出演予定の吉松育美のハリウッドでの活動は、最近ではHBOテレビドラマシリーズ「ウェストワールド」シーズン2での出演やAmazonオリジナルシリーズ「高い城の男」にも出演、マイケルベイ監督次回作品の「6 Underground (日本語タイトル不明)」にも出演予定である。女優だけではなく、活動家としての一面も持つ吉松、今後も「教育」・「エンターテインメント」・「国際」という視点で社会貢献していきたいと話す「素描」については映像祭などに出品予定。学生たちの等身大の視線をテーマにしながら身近な「いじめ」「スクールカースト」「勉強のモチベーション」などの問題を大きな「美」や「人間の尊厳」などのテーマに読み替えていく作品。

映像研究室 映画シリーズ

名古屋市立大学芸術工学部 映像研究室では2008年から映画製作をシリーズ化しています。



- ・2010年：改造車が走り回る学生映画「Blue Sky Days」を製作。名古屋の一般の映画館シネマスコアにて劇場公開。
- ・2011年：AKB48のメンバーも出演する「Angel」を製作し、名古屋パルコのセンチュリーシネマにて劇場公開。関西や東北からの観客もあり満員御礼、立ち見も出て一部入場制限。東京下北沢でアンコール上映会を実施。
- ・2012年：アダルトチルドレン症候群について描いた作品「インナーチャイルド」を製作。伏見のミリオン座で2013年3月3日に上映。補助席や立ち見を含む140名以上を集客。
- ・2013年：性同一性障害を取り巻く社会問題について明るく描いた「女の子ごっこ」を製作。2014年3月ミッドランドスクエアシネマ名古屋シアター1にて公開。350席満席の予約をいただき、キャンセル待ちが数十名ありました。
- ・2014年：2月東映より「Angel」「インナーチャイルド」DVD全国同時発売。
- ・2015年：3月名古屋109シネマズにて「Online Friend」公開し、好評を博しました。出演された俳優の今井雅之さんには、闘病中にも関わらず舞台挨拶に参加いただきました。
- ・2016年：3月名古屋市立大学開学65周年記念作品「儂時計」（ゆめどけい）戦後復興期の昭和25年と現代を舞台に、65年の時を経て「現代の便利さがもたらしたものと失ったもの」「家族や友情や心の絆」をテーマに、激動の昭和初期に学ぶべきものや現在に失ったものなどの問題点を対比させて描く物語をミッドランドスクエアシネマ名古屋シアター1で公開。
- ・2017年：3月名古屋市瑞穂文化小劇場にて「めがねときどきくもり～新訳/七つの大罪」を製作。映画内で「人間の内側」を表現した特殊メイクの一部を上映会でも披露。また映画の内容とリンクした生演奏を行いました。
- ・2018年：3月伏見ミリオン座にて、「無古屋」を上映。地元「名古屋」をイメージした長編映画を製作。名古屋の魅力を多く人に発信するため、また地域と住民のあり方について共に考える映画を製作しました。



映像研究室ウェブサイト URL

<http://www.sda.nagoya-cu.ac.jp/ykurihar/profile>